

そうぞう にわ つく
想像のお庭を作ろう



すぎうら あい
杉浦 藍

© Fuchu Art Museum 2021



ざいりょう どうぐ 材料・道具



- ・ハサミ 1本
- ・のり 1個
- ・テープ 1個
- ・両面テープなど 1個
- ・竹串 1本
- ・花瓶、植木鉢、空き瓶など 適量



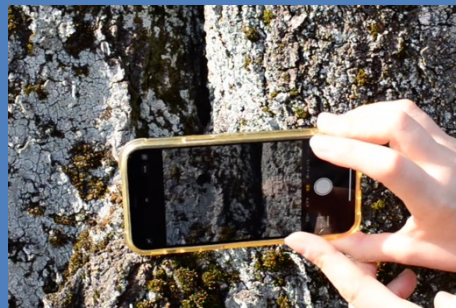
- ・色紙 適量
(今から発見するものや風景の中にある色を、写真に撮り、プリントして、色紙として使う。サイズはA4で良い)
- ・カメラ (スマートフォンなど) 1個
- ・プリンター 1個
(自宅にない場合は、コンビニなどのプリントサービスを利用して印刷する)

● いろあつめ とつくりかた



1. 散歩しながら、色を探す

- ・どんな色があるといいか、作る植物をイメージしながら写真を撮ると良い。
- ・植物なので緑に限らず、思いもよらない色を使ってみるのも面白い。



2. 見つけた色を、カメラで撮影する

- ・写真はどんな風に撮ってもOK。
- ・色集めの撮影も、ぜひ自由な発想で。
- ・思わぬところに、いろんな色や模様が入ることを楽しみながら。



3. 撮った写真をプリントする

- ・サイズはA4で良い。
- ・枚数は使いたい分を印刷する。
- ・プリントできたら、色紙の準備完了。



4. 色紙を葉っぱの形に切る

- ・どんな植物にしようか、作る前に葉っぱの形をイメージしておく。



5. 色紙を丸めて、枝を作る

- ・細長く切った色紙を、ななめにくるくる巻いていく。
- ・竹串などを芯にして巻くと、巻きやすい。
- ・巻き終わったら、竹串を抜取る。
- ・巻き終わりは、テープなどでとめる。

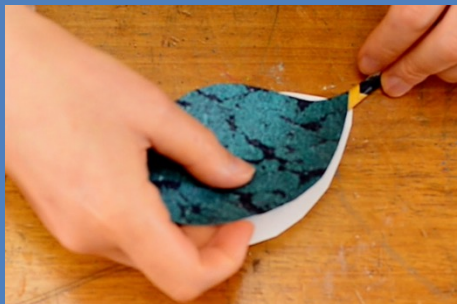


6. 葉っぱと枝を接着する

- ・葉っぱの裏側に、テープなどで枝を貼りつける。

● つくりかた

皆さんの自由な発想で、紹介した以上のいろんな工夫ができると思います。
見たことのない植物をどんどん作って、楽しいお庭を作ってみてください♪



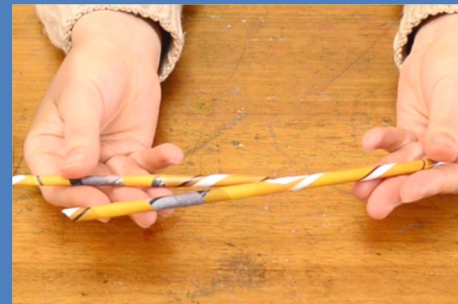
7. 両面に色のある葉っぱをつくるには

- ・ 枝を、葉っぱと葉っぱの間にはさみ、のりなどで貼り合わせる。



8. 自然な表情をつけるときは

- ・ 枝を少し曲げてみると、植物の自然な形が出る。
- ・ 葉っぱを半分に折り目をつけてみると、表情がつく。



9. 分かれた枝をつくるときは

- ・ 枝を2本用意し、1本の枝の端にハサミで1cm程の切れ込みをいれる。
- ・ 切れ込みを開いた部分をもう1本の好きな位置にあって、テープやのりで固定する。



10. できた植物を、 びんなどに生けてみよう



完成！

- ・ 散歩で発見したいろいろなものの細部が面白い模様となって、いろどり豊かな植物に変身しました。



植物をお部屋にかざってみよう

- ・ 水やりなしで楽しめます。
- ・ ご自宅にある植木と一緒に置いてみても面白いかもしれません。
- ・ 街の中にある色や形が、植物に変身することを楽しんでください。